

06/19・仏下院選、マクロン新党大勝 約6割の議席獲得 投票率最低、白票1割

- EU再び結束なるか 仏独の主導カギ 反グローバル台頭なお懸念
- ・内閣支持率急落49% 加計説明「納得できぬ」75% < 1 >
 - 前回調査から7ポイント下落 安保法制国会後2015年秋以来の50%割れ
- ・貿易収支4か月ぶり赤字 5月2034億円 原油など価格上昇
 - 輸入17.8%増 輸出14.9%増 対中輸出、2年9か月ぶり対米を逆転
- ・韓国、脱原発を推進 新設白紙に

06/20・通貨危機防止へ新協定 IMF、事前審査で資金供給早く 米利上げに対応< 2 >

- ・加計開学「首相が期限」 萩生田氏発言の新文書が文科省内に

06/21・米利上げ後に世界株高 低金利・景気拡大が併存 < 3 >

- ・米国産牛肉の輸入許可 中国、外交・安保対話にらむ
- ・自民党、自衛隊明記へ調整 憲法9条改正の議論開始
- ・南北会談「年内に条件整備」 韓国文大統領、米テレビで
- ・フォード、中国で生産 メキシコ移転撤回小型車 政権意向とズレ

06/22・英離脱、強硬を封印 施政演説 移民削減、目標(10万人以下)言及せず

- 単一市場撤退明言せず トランプ氏公式訪英にも言及せず
- ・米中外交・安保対話で米、中国に対北朝鮮圧力要求 企業取引を抑制
- ・5月訪日客21%増の229万人 韓国・香港伸びる
- ・米通商代表「日本、牛肉で譲歩を」 TPP「復帰せず」貿易2国間交渉迫る
- ・NY原油10か月ぶり安値 米増産基調で1バレル=42.05ドル

06/23・EU離脱決定1年 英国離れ経済に影 外資、大陸移転探る

- ポンド安、消費に冷水 消費者物価2.9%上昇、小売り売上高1.2%減
- ・EU首脳会議(22日ブリュッセル) 在英EU市民権利保護
 - 約320万人の居住権、年金、医療など メイ首相、離脱交渉で協調姿勢

06/24・EU防衛協力を拡大 首脳会議、基金実現で合意 独仏蜜月が鮮明 < 4 >

- ・日銀、株買い一辺倒 4社に1社で「超安定株主」に < 5 >
 - 保有総額17兆円 個人の売りを吸収、日経平均2000円ほど押し上げ 予測できぬ出口

06/25・改憲案、秋の臨時国会に 首相表明 スケジュール前倒し < 6 >

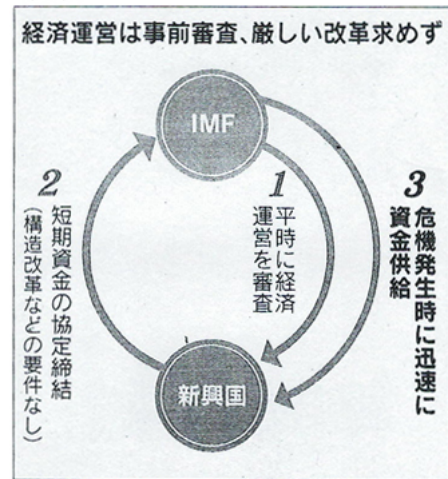
- ・日英FTA交渉へ EU離脱後 日欧EPAと同水準に
- ・日欧EPA 車関税撤廃時期なお溝深く カギ握る農産品は膠着

<1>

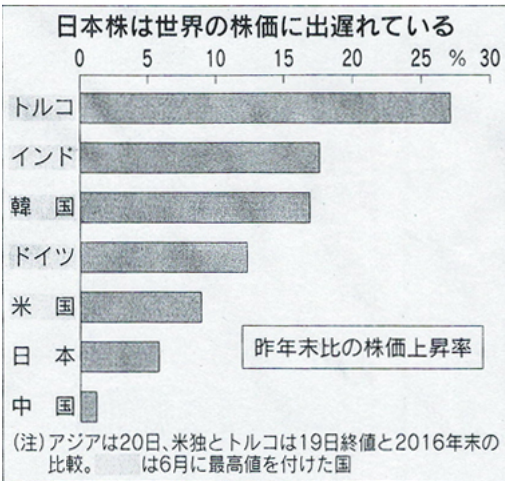
各社の調査(17,18日)でも 内閣支持率は下落		
	支持率	不支持率
読売新聞	49%	41%
	-12	+13
共同通信	44.9	43.1
	-10.5	+8.8
朝日新聞	41	37
	-6	+6
毎日新聞	36	44
	-10	+9

(注)下段は5月の前回調査比

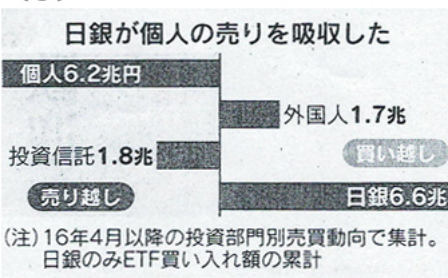
<2>



<3>



<5>



<4>

EU首脳会議の合意ポイント	
防衛・テロ対策	
「欧州防衛基金」設立など域内協力拡大 - 若者の過激化防止へネット企業と協議	
外交・環境	
- 対ロシア経済制裁の半年延長(18年1月末まで) - パリ協定の迅速で全面的な実行を再確認	
通商・経済	
- 保護主義との戦い堅持も、「公正」実現へ防衛策検討 - 日欧EPA交渉の進展を歓迎	

<6>

想定される改憲の最短スケジュール	
2017年臨時国会	自民党が改憲案策定。衆参の憲法審査会に提出
↓	
18年1~6月通常国会	衆参両院で3分の2以上の賛成で改憲案が発議
↓	
発議から60~180日	
↓	
夏~冬	国民投票を実施。衆院選との同日も？
9月	自民党総裁選
12月	衆院任期満了
⋮	
19年夏	参院選
20年まで	首相が目指す新憲法施行の期限